

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト

修正履歴:150407通し№210学名、150515通し№103学名

<鳥類>

選定理由

- I. 生態系被害が大きいもの。
- II. 生物多様性保全上重要な地域に侵入し、問題になっている又はその可能性が高い。
- III. 生態系被害のほか、人体や経済・産業に大きな影響を及ぼすもの。
- IV. 知見が十分でないものの、近縁種や同様の生態を持つ種が明らかに侵略的であるとの情報があるもの、又は、近年の国内への侵入や分布の拡大が目目されている等の理由により、知見の集積が必要とされているもの。

対策優先度の要件

- ①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大である。
- ②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い。
- ③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い。
- ④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす。
- ⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る。

備考欄の*印：旧要注意外来生物

セルの色分け凡例

- : 今回の指定候補案
- : 特定外来生物に指定済み

【国外由来の外来種】

※対策優先度の要件は緊急対策外来種・重点対策外来種のみ記入 2015.03.26

通し No.	分類群 No.	和名	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件※ 被害の深刻度 実効性・実行可能性	備考
定着を予防する外来種(定着予防外来種)							
その他の定着予防外来種							
36	1	鳥類	シリアカヒヨドリ	<i>Pycnonotus cafer</i>	I	未定着	*
37	2	鳥類	外国産メジロ	<i>Zosterops</i> spp.	I	未定着	*
総合的に対策が必要な外来種(総合対策外来種)							
緊急対策外来種							
90	3	鳥類	インドクジャク	<i>Pavo cristatus</i>	I, II, III	分布拡大期～まん延期	①②③④⑤ *
91	4	鳥類	カナダガン	<i>Branta canadensis</i>	I	分布拡大期～まん延期	①③⑤ 特定外来
重点対策外来種							
123	5	鳥類	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i>	I	分布拡大期～まん延期	① 特定外来
124	6	鳥類	カオグロガビチョウ	<i>Garrulax perspicillatus</i>	I	分布拡大期～まん延期	① 特定外来
125	7	鳥類	カオジロガビチョウ	<i>Garrulax sannio</i>	I	分布拡大期～まん延期	① 特定外来
126	8	鳥類	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	I	分布拡大期～まん延期	① 特定外来
その他の総合対策外来種							
142	9	鳥類	コリンズラ	<i>Colinus virginianus</i>	I	定着初期/限定分布	*
143	10	鳥類	コウライキジ(大陸産亜種)	<i>Phasianus colchicus karpowi</i>	III	分布拡大期～まん延期	
144	11	鳥類	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	I	定着初期/限定分布	
145	12	鳥類	クロエリセイタカシギ	<i>Himantopus mexicanus</i>	I	分布拡大期～まん延期	*
146	13	鳥類	ワカケホンセイインコ	<i>Psittacula krameri manillensis</i>	I	定着初期/限定分布	
147	14	鳥類	シロガシラ	<i>Pycnonotus sinensis</i> ssp.	III	分布拡大期～まん延期	
148	15	鳥類	ヒゲガビチョウ	<i>Garrulax cineraceus</i>	IV	分布拡大期～まん延期	未判定

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト

修正履歴: 150407通しNo.210学名、150515通しNo.103学名

<哺乳類>

選定理由

- I. 生態系被害が大きいもの。
- II. 生物多様性保全上重要な地域に侵入し、問題になっている又はその可能性が高い。
- III. 生態系被害のほか、人体や経済・産業に大きな影響を及ぼすもの。
- IV. 知見が十分でないものの、近縁種や同様の生態を持つ種が明らかに侵略的であるとの情報があるもの、又は、近年の国内への侵入や分布の拡大が目ざされている等の理由により、知見の集積が必要とされているもの。

対策優先度の要件

- ①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大である。
- ②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い。
- ③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い。
- ④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす。
- ⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る。

備考欄の*印: 旧要注意外来生物

特定外来生物に指定済み

【国外由来の外来種】

※対策優先度の要件は緊急対策外来種・重点対策外来種のみ記入 2015.03.26

通しNo.	分類群	和名	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件※ 被害の深刻度 実効性・実行可能性	備考
定着を予防する外来種(定着予防外来種)							
侵入予防外来種							
1	哺乳類	ジャワマンゲース	<i>Herpestes javanicus</i>	IV	未定着		特定外来
その他の定着予防外来種							
25	哺乳類	フクロギツネ	<i>Trichosurus vulpecula</i>	I, IV	未定着		特定外来
26	哺乳類	カニクイザル	<i>Macaca fascicularis</i>	I, IV	未定着		特定外来
27	哺乳類	シママンゲース	<i>Mungos mungos</i>	I, IV	未定着		特定外来
28	哺乳類	フェレット	<i>Mustela furo</i>	I	未定着		*
29	哺乳類	カニクイアライグマ	<i>Procyon cancrivorus</i>	I, III, IV	未定着		特定外来
30	哺乳類	アキシズジカ(アキシズジカ)属	<i>Axis spp.</i>	I, IV	未定着		特定外来
31	哺乳類	ダマシカ属	<i>Dama spp.</i>	I, IV	未定着		特定外来
32	哺乳類	シフゾウ	<i>Elaphurus davidianus</i>	I, IV	未定着		特定外来
33	哺乳類	タイリクモモンガ	<i>Pteromys volans</i>	I	未定着		特定外来
34	哺乳類	トウブハイロリス	<i>Sciurus carolinensis</i>	I, III	未定着		特定外来
35	哺乳類	フィンレイソニス	<i>Calosciurus finlaysonii</i>	I, III	未定着		特定外来
総合的に対策が必要な外来種(総合対策外来種)							
緊急対策外来種							
79	哺乳類	タイワンザル	<i>Macaca cyclopis</i>	I, III	定着初期/限定分布	①④ ⑤	特定外来
80	哺乳類	アカゲザル	<i>Macaca mulatta</i>	I, III	定着初期/限定分布	①④ ⑤	特定外来
81	哺乳類	ノネコ(イエネコの野生化したもの)	<i>Felis silvestris catus</i>	I, II	分布拡大期~まん延期	①②③ ⑤	
82	哺乳類	フイリマンゲース	<i>Herpestes auro punctatus</i>	I	定着初期/限定分布	①②③ ⑤	特定外来
83	哺乳類	アライグマ	<i>Procyon lotor</i>	I, II	分布拡大期~まん延期	①②③④ ⑤	特定外来
84	哺乳類	キョン	<i>Muntiacus reevesi</i>	I	定着初期/限定分布	① ⑤	特定外来
85	哺乳類	ノヤギ(ヤギの野生化したもの)	<i>Capra hircus</i>	I, II	定着初期/限定分布	①②③④ ⑤	
86	哺乳類	クリハラリス(タイワンリス)	<i>Calosius erythraecus</i>	I, III	分布拡大期~まん延期	①④ ⑤	特定外来
87	哺乳類	キタリス	<i>Sciurus vulgaris</i>	I	定着初期/限定分布	① ⑤	特定外来
88	哺乳類	クマネズミ	<i>Rattus rattus</i>	I, II	分布拡大期~まん延期	①②③④ ⑤	
89	哺乳類	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>	I, III	分布拡大期~まん延期	①④ ⑤	特定外来
重点対策外来種							
112	哺乳類	カイウサギ(アナウサギ)	<i>Oryctolagus cuniculus</i>	I	定着初期/限定分布	①③	
113	哺乳類	ハリネズミ属(アムールハリネズミ(マンシュウハリネズミ)など)	<i>Echinocactus spp.</i>	I	定着初期/限定分布	①	特定外来
114	哺乳類	ハクビシン	<i>Paguma larvata</i>	III	分布拡大期~まん延期	①④	
115	哺乳類	ノイヌ(イヌの野生化したもの)	<i>Canis lupus</i>	I	分布拡大期~まん延期	①②③	
116	哺乳類	アメリカミンク(ミンク)	<i>Neovison vison</i>	I	分布拡大期~まん延期	①	特定外来
117	哺乳類	ノブタ・イノブタ(ブタ・イノブタの野生化したもの)	<i>Sus scrofa</i>	I	分布拡大期~まん延期	①④	
118	哺乳類	シカ属(国内産ニホンジカを除く)	<i>Cervus spp.</i>	I, IV	定着初期/限定分布	①④	特定外来
119	哺乳類	シマリス(チヨウセンシマリス)	<i>Tamias sibiricus</i>	I	定着初期/限定分布?	①	*
120	哺乳類	ハツカネズミ	<i>Mus musculus</i>	III	分布拡大期~まん延期	①④	
121	哺乳類	マスカラット	<i>Ondatra zibethicus</i>	I	定着初期/限定分布	①④	特定外来
122	哺乳類	ドブネズミ	<i>Rattus norvegicus</i>	I, III	分布拡大期~まん延期	①②③④	
その他の総合対策外来種							
141	哺乳類	リスザル	<i>Saimiri sciureus</i>	IV	定着初期/限定分布?		*

【国内由来の外来種、国内に自然分布域を持つ国外由来の外来種】

通しNo.	分類群	和名	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件※ 被害の深刻度 実効性・実行可能性	備考
総合的に対策が必要な外来種(総合対策外来種)							
緊急対策外来種							
210	哺乳類	伊豆諸島などのニホンイタチ	<i>Mustela itatsi</i>	I, III	国内由来の外来種	① ⑤	
重点対策外来種							
211	哺乳類	奥尻島・屋久島のタヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides</i>	I, III	国内由来の外来種	①	
212	哺乳類	北海道・佐渡のテン	<i>Martes melampus</i>	I	国内由来の外来種	①	
213	哺乳類	対馬以外のチヨウセンイタチ	<i>Mustela sibirica</i>	I	国内由来の外来種	①	
214	哺乳類	徳之島などのニホンイノシシ	<i>Sus scrofa leucomystax</i>	I, III	国内由来の外来種	①②	
215	哺乳類	新島などのニホンジカ	<i>Cervus nippon</i>	I, III	国内由来の外来種	①④	

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト

修正履歴: 150407通しNo.210学名、150515通しNo.103学名

<昆虫類等陸生節足動物>

選定理由

- I. 生態系被害が大きいもの。
- II. 生物多様性保全上重要な地域に侵入し、問題になっている又はその可能性が高い。
- III. 生態系被害のほか、人体や経済・産業に大きな影響を及ぼすもの。
- IV. 知見が十分でないものの、近縁種や同様の生態を持つ種が明らかに侵略的であるとの情報があるもの、又は、近年の国内への侵入や分布の拡大が注目されている等の理由により、知見の集積が必要とされているもの。

対策優先度の要件

- ①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大である。
- ②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い。
- ③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い。
- ④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす。
- ⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る。

備考欄の*印: 旧要注意外来生物

セルの色分け凡例	
	: 今回の指定候補案に関連
	: 特定外来生物に指定済み

【国外由来の外来種】

※対策優先度の要件は緊急対策外来種・重点対策外来種のみ記入 2015.03.26

通し No.	分類群 No.	分類群	和名	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件※		備考
							被害の深刻 度	実効性・実行 可能性	
定着を予防する外来種(定着予防外来種)									
侵入予防外来種									
11	1	昆虫類	ヒメテナガコガネ属	<i>Propomacrus</i> spp.	I	未定着			特定外来
12	2	昆虫類	ヒアリ(アカヒアリ)	<i>Solenopsis invicta</i>	I, III	未定着			特定外来
13	3	昆虫類	コカミアリ	<i>Wasmannia auropunctata</i>	I, III	未定着			特定外来
14	4	昆虫類	アフリカミツバチとアフリカ化ミツバチ	<i>Apis mellifera scutellata</i>	III	未定着			*
15	5	昆虫類	クモテナガコガネ属	<i>Euchirus</i> spp.	I	小笠原・南西諸島/未定着			特定外来
16	1	陸生節足動物	アトラス属	<i>Atrax</i> spp.	III	未定着			特定外来
17	2	陸生節足動物	ハドロニユケ属	<i>Hadronyche</i> spp.	III	未定着			特定外来
18	3	陸生節足動物	イトグモ属3種	<i>Lososceles</i> spp.	III	未定着			特定外来
19	4	陸生節足動物	ジュウサンボシゴケグモ	<i>Latrodectus tredecimguttatus</i>	III	未定着			特定外来
その他の定着予防外来種									
70	6	昆虫類	外国産クワガタムシ	Lucanidae Gen. spp.	I	未定着			*
71	7	昆虫類	外国産カブトムシ	Dynastinae Gen. spp.	I	未定着			
72	8	昆虫類	外国産テナガコガネ属	<i>Cheirotonus</i> spp.	I	小笠原・南西諸島/未定着			特定外来
73	5	陸生節足動物	キョクトウサソリ科	Buthidae Gen. spp.	III	未定着			特定外来
総合的に対策が必要な外来種(総合対策外来種)									
緊急対策外来種									
102	9	昆虫類	アルゼンチンアリ	<i>Linepithema humile</i>	I, III	分布拡大期~まん延期	①④	⑤	特定外来
103	10	昆虫類	アカカミアリ	<i>Solenopsis geminata</i>	I, III	定着初期/限定分布	①②④	⑤	特定外来
104	11	昆虫類	ツマアカスズメバチ	<i>Vespa velutina</i>	I, III	定着初期/限定分布	①④	⑤	特定外来
105	6	陸生節足動物	ハイイロゴケグモ	<i>Latrodectus geometricus</i>	III	分布拡大期~まん延期	④	⑤	特定外来
106	7	陸生節足動物	セアカゴケグモ	<i>Latrodectus hasseltii</i>	III	分布拡大期~まん延期	④	⑤	特定外来
107	8	陸生節足動物	クロゴケグモ	<i>Latrodectus mactans</i>	III	定着初期/限定分布	④	⑤	特定外来
重点対策外来種									
133	12	昆虫類	ホソオチョウ(ホソオアゲハ)	<i>Sericanus montela</i>	I	分布拡大期~まん延期	①		*
134	13	昆虫類	アカボシゴマダラ大陸亜種(名義タイプ亜種)	<i>Hestina assimilis assimilis</i>	I	分布拡大期~まん延期	①		*
135	14	昆虫類	カンショオサゾウムシ	<i>Rhabdoscelus obscurus</i>	I, II, III	小笠原・南西諸島	①②④		
その他の総合対策外来種									
178	15	昆虫類	シロテンハナムグリ台湾亜種(サカイシロテンハナムグリ)	<i>Protaetia orientalis sakaii</i>	I	定着初期/限定分布			*
179	16	昆虫類	クビアカツヤカミキリ(クロジャコウカミキリ)	<i>Aromia bungii</i>	IV	定着初期/限定分布			
180	17	昆虫類	フェモラータオオモモトハムシ	<i>Sagra femorata</i>	IV	定着初期/限定分布			
181	18	昆虫類	チャイロネツタイズバチ	<i>Delta pyriforme</i>	IV	小笠原・南西諸島			*
182	19	昆虫類	ナンヨウチビアシナガバチ	<i>Ropalidia marginata</i>	IV	小笠原・南西諸島			*
183	9	陸生節足動物	ヤンバルトサカヤスデ	<i>Chamberlinius hualienensis</i>	IV	分布拡大期~まん延期			
適切な管理が必要な産業上重要な外来種(産業管理外来種)									
209	20	昆虫類	セイヨウオオマルハナバチ	<i>Bombus terrestris</i>	I	定着初期/限定分布			特定外来

*は旧要注意外来生物

【国内由来の外来種、国内に自然分布域を持つ国外由来の外来種】

通し No.	分類群 No.	分類群	和名	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件		備考
							被害の深刻 度	実効性・実行 可能性	
総合的に対策が必要な外来種(総合対策外来種)									
その他の総合対策外来種									
228	1	昆虫類	伊豆諸島などのリュウキュウツヤハナムグリ	<i>Protaetia pryeri</i>	IV	国内由来の外来種			
229	2	昆虫類	北海道・沖縄のカブトムシ本土亜種	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>	I	国内由来の外来種			

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト

修正履歴: 150407通しNo.210学名、150515通しNo.103学名

<その他の無脊椎動物>

選定理由

- I. 生態系被害が大きいもの。
- II. 生物多様性保全上重要な地域に侵入し、問題になっている又はその可能性が高い。
- III. 生態系被害のほか、人体や経済・産業に大きな影響を及ぼすもの。
- IV. 知見が十分でないものの、近縁種や同様の生態を持つ種が明らかに侵略的であるとの情報があるもの、又は、近年の国内への侵入や分布の拡大が目目されている等の理由により、知見の集積が必要とされているもの。

対策優先度の要件

- ①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大である。
- ②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い。
- ③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い。
- ④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす。
- ⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る。

備考欄の*印: 旧要注意外来生物

特定外来生物に指定済み

【国外由来の外来種】

※対策優先度の要件は緊急対策外来種・重点対策外来種のみ記入 2015.03.26

通し No.	分類群 No.	分類群	和名	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件※ 被害の深刻度 実効性・実行可能性			備考
定着を予防する外来種(定着予防外来種)										
侵入予防外来種										
20	1	その他の無脊椎動物	ムネオボシス・レイディ	<i>Mnemiopsis leidyi</i>	I	未定着				*
21	2	その他の無脊椎動物	カワホトギスガイ	<i>Dreissena polymorpha</i>	I, III	未定着				特定外来
22	3	その他の無脊椎動物	クワツガイ	<i>Dreissena bugensis</i>	I, III	未定着				特定外来
23	4	その他の無脊椎動物	ディクログマルス・ヴィロース	<i>Dikrogammarus vilosus</i>	I	未定着				
24	5	その他の無脊椎動物	ヨーロッパミドリガニ	<i>Carcinus maenus</i>	I	未定着				*
その他の定着予防外来種										
74	6	その他の無脊椎動物	アスタクス属	<i>Astacus spp.</i>	I	未定着				特定外来
75	7	その他の無脊椎動物	ミステリークレイフィッシュ	<i>Procambarus fallax</i>	IV	未定着				未判定
76	8	その他の無脊椎動物	ラスティークレイフィッシュ	<i>Orconectes rusticus</i>	I	未定着				特定外来
77	9	その他の無脊椎動物	ケラクス属	<i>Cherax spp.</i>	I	未定着				特定外来
78	10	その他の無脊椎動物	外国産モクスガニ属	<i>Eriocheir spp.</i>	I	未定着				特定外来
総合的に対策が必要な外来種(総合対策外来種)										
緊急対策外来種										
108	11	その他の無脊椎動物	カワヒバリガイ属	<i>Limnoperna spp.</i>	I, III	分布拡大期～まん延期	①④	⑤		特定外来
109	12	その他の無脊椎動物	ウチダザリガニ(タンカイザリガニを含む)	<i>Pacifastacus leniusculus</i>	I	定着初期/限定分布	①②③	⑤		特定外来
110	13	その他の無脊椎動物	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	I	分布拡大期～まん延期	①③	⑤		*
111	14	その他の無脊椎動物	ニューギニアヤリガタリクウズムシ	<i>Platydemus manokwari</i>	I, II	小笠原・南西諸島	①②③	⑤		特定外来
重点対策外来種										
136	15	その他の無脊椎動物	スクミリンゴガイ	<i>Pomacea canaliculata</i>	III	分布拡大期～まん延期	④			*
137	16	その他の無脊椎動物	ラブラタリゴガイ	<i>Pomacea insularum</i>	III	分布拡大期～まん延期	④			
138	17	その他の無脊椎動物	アリカマイマイ	<i>Achatina fulica</i>	I, II, III	定着初期/限定分布	①②③④			*
139	18	その他の無脊椎動物	ヨーロッパザラボヤ	<i>Ascidella aspersa</i>	III	定着初期/限定分布	④			
140	19	その他の無脊椎動物	ヤマヒタチオビ	<i>Euglandina rosea</i>	I, II	小笠原・南西諸島	①②			特定外来
その他の総合対策外来種										
184	20	その他の無脊椎動物	マツノザイセンチュウ	<i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	I, III	分布拡大期～まん延期				
185	21	その他の無脊椎動物	シマメノウフネガイ	<i>Crepidula onyx</i>	IV	分布拡大期～まん延期				
186	22	その他の無脊椎動物	コモチカワツボ	<i>Potamopyrgus antipodarum</i>	IV	分布拡大期～まん延期				
187	23	その他の無脊椎動物	カラムシロ	<i>Nassarius sinarus</i>	I, III	定着初期/限定分布				*
188	24	その他の無脊椎動物	ハブタエモノアラガイ	<i>Lymnaea columella</i>	IV	分布拡大期～まん延期				
189	25	その他の無脊椎動物	オオクビキレガイ	<i>Rumina decollata</i>	IV	分布拡大期～まん延期				
190	26	その他の無脊椎動物	マダラコウラナメクジ	<i>Limax maximus</i>	IV	定着初期/限定分布				
191	27	その他の無脊椎動物	ムラサキガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	I, III	分布拡大期～まん延期				*
192	28	その他の無脊椎動物	ミドリガイ	<i>Perna viridis</i>	I, III	分布拡大期～まん延期				*
193	29	その他の無脊椎動物	コウロエンカワヒバリガイ	<i>Xenostrobus securis</i>	I, III	分布拡大期～まん延期				*
194	30	その他の無脊椎動物	タイワンシジミ	<i>Corbicula fluminea</i>	I	分布拡大期～まん延期				*
195	31	その他の無脊椎動物	イガイダマシ	<i>Mytilopsis sallei</i>	I, III	分布拡大期～まん延期				*
196	32	その他の無脊椎動物	ホンビノスガイ	<i>Mercenaria mercenaria</i>	IV	定着初期/限定分布				*
197	33	その他の無脊椎動物	シナハマグリ	<i>Meretrix petechialis</i>	I, III	定着初期/限定分布				*
198	34	その他の無脊椎動物	カニヤドリカンザシ	<i>Ficopomatus enigmaticus</i>	I, III	分布拡大期～まん延期				*
199	35	その他の無脊椎動物	カサネカンザシ	<i>Hydroides elegans</i>	III	分布拡大期～まん延期				*
200	36	その他の無脊椎動物	タテジマフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>	III	分布拡大期～まん延期				*
201	37	その他の無脊椎動物	アメリカフジツボ	<i>Amphibalanus eburneus</i>	IV	分布拡大期～まん延期				*
202	38	その他の無脊椎動物	ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>	IV	分布拡大期～まん延期				*
203	39	その他の無脊椎動物	キタアメリカフジツボ	<i>Balanus glandula</i>	IV	分布拡大期～まん延期				*
204	40	その他の無脊椎動物	フロリダマミズヨコエビ	<i>Crangonyx floridanus</i>	IV	分布拡大期～まん延期				*
205	41	その他の無脊椎動物	テチュウカイミドリガニ	<i>Carcinus aestuarii</i>	IV	分布拡大期～まん延期				*

【国内由来の外来種、国内に自然分布域を持つ国外由来の外来種】

通し No.	分類群 No.	分類群	和名	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件 被害の深刻度 実効性・実行可能性			備考
総合的に対策が必要な外来種(総合対策外来種)										
重点対策外来種										
223	1	その他の無脊椎動物	自然分布域外のサキグロタマツメタ	<i>Euspira fortunei</i>	I, III	国内に自然分布域を持つ国外由来の外来種	①④			